



かもんくん

パートナーシップ通信

山形県テロ対策パートナーシップ推進会議

令和3年9月16日

No.10

事務局
山形県警察本部
警備第一課
023-626-0110
(内線5723、5724)

「2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会」が無事終了

令和3年3月25日に福島県の聖火リレーから始まった「2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会」関連行事は、9月5日のパラリンピック閉会式をもって全ての日程を終了しました。

オリンピック等の大規模国際行事は、テロリストにとって世界中の注目を集める格好の機会であり、今次大会もテロの標的となるおそれがありました。特に今回は、新型コロナウイルスの感染拡大により社会情勢が不安定となる中、テロリストが活動を活発化させるおそれもありましたが、皆様の御協力によりテロの発生を未然に防止し、無事に大会を終えることができました。御礼を申し上げます。

「2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会」は終了しましたが、日本は国際テロ組織からテロの標的として名指しされていることを考えれば、今後もいつどこでテロが発生するかは分かりません。

テロの未然防止には、「テロを許さない街づくり」の理念の下、地域社会が一致団結し、情報を共有することが不可欠です。

構成機関の皆様には、「テロの危険性と未然防止の重要性」を再認識していただき、引き続き、不審情報認知時の警察への通報をお願いします。

官民連携の成果

★★ 物品管理の徹底をお願いします ★★

令和3年8月24日、東京都内において、大学生の男が知人に硫酸をかけ、顔や肩等に重度のやけどを負わせる事件が発生しました。

国際テロ組織は、爆弾や銃器が入手できない場合、身近にあるものを使ってテロを実行するよう呼び掛けており、硫酸も同様、テロに利用されるおそれがあります。

構成機関の皆様には、山形県でこのような事件が発生しないよう、以下の点に留意いただくようお願いいたします。

【物品管理の徹底】

刃物、車両、薬品、燃料、工具、ドローン等の身近な物の管理を徹底することで、管理物品がテロに利用されることを防ぐことができます。

【防犯カメラの設置・増設の検討】

事件が発生した場合、防犯カメラが設置されていれば、容疑者や不審者の早期発見につながり、被害の拡大を防ぐことができます。